# 情報コミュニケーション創成 レポート

#### クラス B4

### REN JIMIN - 2600130451-7 ZHENG Yuhui -

#### 提出日:2015年7月20日

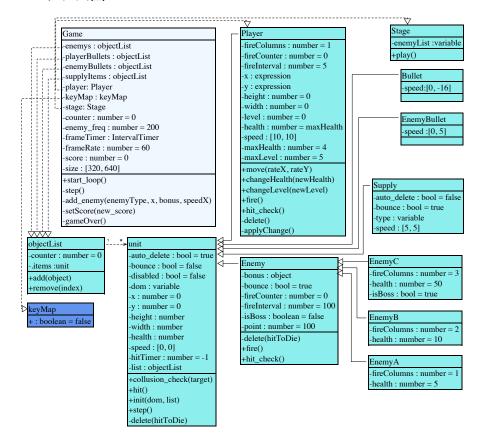
## 目次

| 目的                | 2  |
|-------------------|--|
| プログラムの機能          | 2  |
| 外部仕様              | 2  |
| 3.1 起動方法          | 2  |
|                   | 2  |
| 3.3 画面遷移          | 2  |
| 内部仕様              | <b>2</b>   |
| 4.1 クラス図          | 2  |
| 4.2 各クラスの説明       |  |
| 実行例               | 3  |
| 5.1 プログラム起動した直後   | 3  |
| 5.2 ゲーム画面         | 3  |
| 5.3 ゲームオーバー       | 3  |
| 工夫した点と考察          | 3  |
| 6.1 工夫した点         | 3  |
|                   | 3  |
|                   | 3  |
|                   | 3  |
|                   | 3  |
|                   |  |
| 6.2.2 ZHENG Yuhui |  |
|                   | プログラムの機能  外部仕様 3.1 起動方法 3.2 操作方法 3.3 画面遷移  内部仕様 4.1 クラス図 4.2 各クラスの説明  実行例 5.1 プログラム起動した直後 5.2 ゲーム画面 5.3 ゲームオーバー  工夫した点と考察 6.1 工夫した点 6.1.1 プログラム上 6.1.2 機能上 6.1.3 チームワーク 6.2 感想 6.2.1 REN Jimin |

#### 1 目的

introduction to airforce

- 2 プログラムの機能
- 3 外部仕様
- 3.1 起動方法
- 3.2 操作方法
- 3.3 画面遷移
- 4 内部仕様
- 4.1 クラス図



- 4.2 各クラスの説明
- 5 実行例
- 5.1 プログラム起動した直後
- 5.2 ゲーム画面
- 5.3 ゲームオーバー
- 6 工夫した点と考察
- 6.1 工夫した点
- 6.1.1 プログラム上
  - JavaScript のプロトタイプチェンによるオブジェクト指向プログラミングで実装することにより、プログラムの各モージュルを独立させた。
  - 共有するメソッドをプロトタイププロパティーにアサインすることにより、良い性能を実現できた。
  - オブジェクトの共通部分を継承ツリーとして作成したため、将来新しい 敵、武器などを拡張しようとすると簡単にできる。

#### 6.1.2 機能上

- GIMP を使いオリジナルな画像素材を幾つか作成した。
- プレーヤーの武器の5段階のレベルを用意した。
- 敵を3種類を作り、それぞれ異なるヘルス、武器、速度などを設定した。
- 6.1.3 チームワーク
  - GitHub を利用し、うまくチーム単位でのプログラミングができた。
- 6.2 感想
- 6.2.1 REN Jimin

今回のプロジェクトはかなり古い

6.2.2 ZHENG Yuhui